

令和 6年度予算見積調書

課室名：薬務課
 担当名：総務・温泉・薬事相談担当
 内線：3624 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P265	薬事関係団体補助			一般会計	衛生費	医薬費	薬務費	薬事関係団体補助		
事業期間	昭和49年度～	根拠法令	なし			針路分野施策	03 0305	介護・医療体制の充実 医薬品などの適正使用の推進	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-8	
1 事業概要 「埼玉県薬事団体連合会」を育成強化することにより 県民の保健衛生の向上を図る。 埼玉県薬事団体連合会補助 140千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 「埼玉県薬事衛生大会」の開催(1回) 薬に関する正しい知識の普及を図るため、「薬と健康の週間」(10月17日～23日)の事業の一環として、埼玉県と共催で「埼玉県薬事衛生大会」を開催し、薬事功労者等の表彰及び講演等を行う。 イ 薬事衛生に関する研修(3回) 埼玉県薬事団体連合会の会員の資質向上を図るため、薬事衛生に関する研修を実施する。 ウ 会報の発行(1回) 会報を発行し、埼玉県薬事団体連合会等の事業内容、薬事制度の動向等について会員に情報提供する。 (2) 事業計画 ア 「埼玉県薬事衛生大会」の開催 イ 薬事衛生に関する研修 ウ 会報の発行 (3) 事業効果 医薬品等に関する正しい知識の普及及び会員の資質向上を図ることができる。 【活動指標(アウトプット)】薬事衛生大会の開催(1回)、研修会の実施(1回)、会報の発行(1回) 【成果指標 (アウトカム)】厚生労働大臣表彰(薬事功労)の人数(2人)、知事表彰(薬事功労)の人数(18人) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 埼玉県薬事団体連合会をはじめ、その会員である埼玉県薬剤師会、埼玉県製薬協会など11団体と連携し、薬事関係法令の遵守、薬事衛生に関する普及啓発などを通じて県民の保健衛生の向上を図っている。 (5) その他 効率的かつ円滑な団体育成指導及び行政運営に支障を来すおそれがあるため、事業終期は未定である。						
2 事業主体及び負担区分 県→埼玉県薬事団体連合会 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	140							140	0	
前年額	140							140		

事業内訳書

事業名	薬事関係団体補助		
単位事業名	埼玉県薬事団体連合会補助	予算額	140千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	140	0	
合計	140	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	140	0	埼玉県薬事団体連合会補助
合計	140	0	